

第2号様式（第3関係）

平成30年度第1回高齢者保健福祉委員会議事録

1 開催日時 平成30年8月30日(木)午後1時30分から午後3時00分

2 開催場所 豊山町役場2階 会議室2

3 出席者

(1)委員 7名

小坂啓史、鴨川健太郎、寺町逸視、小塚奈緒美、江崎弘、小泉チエ子、坪井佳雅理

※欠席者:1名 岡島薫

(2)事務局 4名

保険課長 横田仁美、保険課高齢者・介護係長 安藤佳介、

保険課高齢者・介護係主事 水野美里、地域包括支援センター保健師主任 長友妙子

4 議題

(1)審議会の趣旨説明について

(2)平成29年度介護保険事業実績報告について

(3)平成29年度地域包括支援センター事業実績について

5 会議資料

冊子:第8次豊山町高齢者福祉計画・第7次介護保険事業計画

資料1:豊山町高齢者保健福祉審議会委員名簿

資料2:平成29年度介護保険事業実績報告について

資料3:平成29年度地域包括支援センター事業実績について

6 議事内容

司会	それでは、ただ今から、平成30年度第1回高齢者保健福祉審議会を開会します。 本日の司会進行をさせていただきます、保険課高齢者・介護係の安藤です。よろしくお 願いします。 まず始めに、本日、岡島委員から欠席の連絡をいただいておりますのでご報告します。 審議会の開催にあたり、保険課長の横田よりご挨拶を申し上げます。
保険課長	挨拶
司会	ここで、本日の配布資料の確認をさせていただきます。
司会	【配布資料】 資料1:「豊山町高齢者保健福祉審議会委員名簿」

	<p>資料2:「平成29年度介護保険事業実績報告について」</p> <p>資料3:「平成29年度地域包括支援センター事業実績について」です。</p> <p>平成30年3月に策定しました「第8次豊山町高齢者福祉計画 第7次介護保険事業計画」緑の冊子ですが、本日お持ちいただいておりますでしょうか。こちらに予備がございますのでお持ちでない方はお声かけください。</p> <p>資料に不足等はありませんでしょうか。ありましたら、お申し出ください。よろしいでしょうか。</p>
司会	<p>それでは、今回から新しく委員を務められる方もいらっしゃいますので、事務局ともども自己紹介を行いたいと思います。皆様にお配りした資料1の委員名簿をご覧ください。それでは、名簿順どおりでお願いします。</p>
	(自己紹介)委員→事務局の順
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、次第2「会長の選出について」に移ります。</p> <p>会長の選出は、豊山町高齢者保健福祉審議会条例第5条第1項に基づき、委員の互選で決定することになっております。</p> <p>どのような方法で選出するかなど、ご意見等がございましたらお願いします。</p>
委員	<p>経験豊富な江崎委員を会長として推薦したいと思います。</p>
司会	<p>ただ今、委員から江崎委員に会長就任の推薦がりましたが、異議等はありませんでしょうか。</p>
委員	(意義なし)
司会	<p>異議なしの声をいただきましたが、今一度、皆様の拍手で江崎委員を会長としてご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	(拍手)
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>それでは、高齢者保健福祉審議会の会長を江崎委員にお願いします。江崎会長は、議長席に移動をお願いします。</p>
司会	<p>ここで、会長になりました江崎委員から一言ご挨拶をいただきます。</p>
会長	(挨拶)
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、次第3「会長代理の選出について」に移ります。</p> <p>会長代理の選出は、豊山町高齢者保健福祉審議会条例第5条第3項に基づき、会長の指名で選出することになっております。</p> <p>会長からご指名をいただきますのでよろしくお願いします。</p>
会長	<p>誠に僭越ではありますが、寺町委員にお願いしたいと思います。</p>
司会	<p>ただ今、江崎会長から会長代理として、寺町委員のご指名がありました。寺町委員、ご承認いただけますでしょうか。</p>

委員	(同意の意思表示)
司会	<p>ありがとうございました。</p> <p>次に、審議会等の議事録についてお話をさせていただきます。</p> <p>町では、情報公開の一環として、平成20年10月から審議会や委員会等の議事録を、町のホームページに掲載することになっております。</p> <p>本会もその対象になり、どのような論議がされたか、要旨を抜粋して、議事録をホームページに掲載させていただきます。</p> <p>掲載について、ご承認いただけますでしょうか。</p>
委員	(異議なしの声)
司会	<p>ありがとうございます。</p> <p>また、議事録の内容につきましては、委員の皆様の確認が必要となります。</p> <p>後ほど、会長から議事録署名委員が指名されますので、指名されました2名の方と会長の併せて3名で、議事録の内容を確認することになります。</p> <p>それでは、これからの審議会の議事進行については、江崎会長にお願いします。</p>
会長	<p>それでは、ただ今から、議事の進行をさせていただきます。</p> <p>議事録署名委員の指名ですが、小塚委員と小泉委員を指名します。</p> <p>議事録の署名については、事務局が本日の議事録を作成後、署名のお願いに伺いますので、よろしくお願いします。</p>
会長	それでは、次第に従いまして、議題(1)「審議会の趣旨説明について」事務局お願いします。
事務局	計画冊子 P99を基に説明
会長	次第に従いまして、議題(2)「平成29年度介護保険事業実績報告について」事務局から説明をお願いします。
事務局	資料2を使用して説明
会長	<p>説明が終わりました。</p> <p>委員の皆さんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思います。</p>
委員	16ページの防災に関する避難行動要支援者名簿についてお伺いしたいのですが、民生委員として、名簿は住所と氏名は頂戴してありますが、車椅子や杖等の細かい情報は頂戴していませんが、何か理由があつてのことでしょうか。
事務局	要支援者名簿ですが、非常時と平常時において、高齢者・介護係と福祉係のそれぞれ各部署での情報を元に防災安全課が適宜平常時の名簿を提供しています。平常時において民生委員へどこまでの情報を提供しているか福祉係と防災安全課に確認します。同意の有無をもらっていますので、「同意します」という方については、情報提供させていただきます。
委員	いつ頃、ご返答いただけますでしょうか
事務局	10月の民生委員協議会にて回答します。

委員	5ページの人口構成推計表ですが、年齢5歳刻みで一年後を比べても、違いはありません。21ページの給付費の推計ですが、平成30年度の推計で大幅に増えているところがあります。たとえば訪問看護が、平成30年度の推計で平成29年度の倍近いです。また通所リハとショートステイも推計でかなり増えています。これは、要介護認定者増加という単純な理由なのでしょうか。
事務局	平成30年度の推計値は計画の数値を引用しました。在宅でのサービスでの増加を見込んでの推計値になっています。見える化等の人口の伸び等によって出てきた数値になります。今後は、適時実績でご報告いたします。
委員	25ページの通所リハビリテーションの大幅な増加についても同じでしょうか
事務局	そうです。計画値の数値になります。また改めて平成30年度の実績報告いたします。
委員	4ページ前期高齢者と後期高齢者の人口及び割合の推移が書いてあるが、前期高齢者の伸びが止まったかと感じます。後期高齢者は75歳以上は上限がないため人数は多くなると思いますが、高齢者人口の増加が鈍ってきたということでしょうか。
事務局	ベビーブームの方が年齢を重ね前期高齢者から後期高齢者に移行していくため、いったん前期高齢者が少なくなっていますが、一時的な構成比ではないかと思っています。
委員	わかりました。ありがとうございます。
事務局	計画冊子の9ページを見ていただくとわかると思いますが、豊山町の場合、後期高齢者人口は平成32年度まではどんどん伸びます。それに伴って前期高齢者の方は平成32年度にかけてだんだんと減っていきます。全国的なピークは平成35年度といわれておりますが豊山町のピークは少し早く平成32年度にはピークを迎えますので、そのことだけ申し添えます。
会長	委員の皆さんからのご意見は出尽くしたようですので、議題(2)「平成29年度介護保険事業実績報告について」は、終わります。
会長	次に議題(3)「平成29年度地域包括支援センター事業実績について」事務局から説明をお願いします。
事務局(包括)	資料3を使用して説明
会長	説明が終わりました。 委員の皆さんからご意見・ご質問がありましたら、いただきたいと思います。
委員	認知症ケアブックといきいき安心生活ガイドは一緒にして一冊にはなりませんか。
事務局	いきいき安心生活ガイドは、生活の支援や介護予防ができる法人の紹介等で12ページあり、認知症ケアブックは8ページあるため、一緒にするとボリューム的に読みにくくなるのではないかと考えております。
委員	元気な高齢者の心配事は、「認知症になったらどうなるか」ということ。認知症になってから知識を入れるのは大変だと思います。健康なうちにデイサービス等の知識を得ておいた方が安心なのではないでしょうか。前向きにご検討をお願いします。
事務局	一つの冊子に情報がまとまっていると、今は必要なくても目に入って印象に残ることもあると思いますので、次回、更新する際に検討します。

委員	認知症ケアブックを簡略化して一緒にしてはどうでしょう。
事務局	内容については一緒にできる分もあると思いますので、高齢者への情報をなるべくまとめられるように、考えていきたいと思います。
事務局	先ほど委員から、「認知症になったらどうなるか」という不安が強いという話がありました。デイサービス等の情報を入れると良いという話でしたが、地域包括支援センターとしても介護予防の啓発に力を入れていますが、住民の意見で「こうすると情報が得やすい」等あれば、教えていただきたいと思います。
委員	デイサービスで実際に何が行われているかを見ると、個人情報の関係で難しいと思います。デイサービスをやっていない日に体験させてもらう等して、デイサービスとデイケアの違いや特質を知っていれば、年をとってからの恐れが少なくなるのではないかと思います。
事務局	今年の8月から開始した介護支援ボランティアポイント事業は、元気な高齢者がボランティアとして参加していただき、実態を見ていただくことができるため、受け入れ団体としてデイサービスや特別養護老人ホームをお願いしています。介護支援ボランティアポイント事業の登録は、40名程度いますが、活動に結びついていないのが実情です。コーディネートの役割を担う人がいてコーディネートしていけたらいいですが、その部分が不足しているのが現状です。住民の声がありながらも、実際に自分で活動をして知識を広めようという動きには結びついていないのが実態です。こういうのをやったらどうかというのがあれば、ぜひ教えていただきたいと思います。
委員	この時期に登録されている方は、ボランティアに慣れている方だと思います。今の制度ですと、個人が施設に電話をして個人でボランティアに行きますというのは非常にハードルが高いと思います。みなさんの気持ちを施設に直接つなげる有効な手段があればいいと思います。2～3人のチームで動けたら、お互いに心強いのではないかと思います。
事務局	ご意見ありがとうございます。
委員	認知症というのは本人が気づかないまま進行していきます。社会的な場に参加されるのもひとつの手だと思いますが、認知症予防という話は、家族や身近な人に、「あれ、おかしいな」と感じたときにどういう対策をした方がいいかということをお教えた方がいいように思います。難しい問題だと感じています。
事務局	11月に認知症に関する講演会を予定しています。これまで「予防」に目を向けてやってきましたが、周りの方が気づけるような、また対応ができるような内容の講演会にしたいと考えています。周りの方の支援を受けられる体制を築いていきたいと思っております。
委員	社会福祉協議会はどういう動きをしているのでしょうか。基本的には、ボランティアポイント制度は社会福祉協議会がやると思うのですが、町がやっているということに何か意味があるのでしょうか。
事務局	社会福祉協議会での受け入れが困難でしたので、地域包括支援センターが担っております。コーディネーターの役割がとても大事だと思いますが、そこまで担えない状況です。今後のことも考えて、できるだけ社会福祉協議会に働きかけをして介護支援ボランティア

	ポイント事業をやっていきたいと思っております。
委員	確かに対象者が65歳以上なので、地域包括支援センターも良いと思いますが、「ボランティア」イコール「社会福祉協議会」と思っていました。
事務局	今回のボランティア事業は65歳以上に限りましたが、ボランティアというのは幼少の時から高齢者になっても活動するのが一番良い形と認識はしております。
委員	事業報告ですが、平成28年度と比べて平成29年度の実績が、中には倍以上、3倍近くに伸びた事業もありますが、地域包括支援センターの職員の増員はあったのですか。
事務局	資料3の1ページについては、サービスの提供は、ヘルパーサービスの事業所やデイサービスの事業所、シルバー人材センターや配食サービス事業等の民間事業所に担っていただいている実績です。地域包括支援センターが独自で担っているのは2ページから4ページ。教室等の開催は職員だけでは足りないので、民間事業所等に協力していただいて事業を開催しております。
会長	委員の皆さんからのご意見は出尽くしたようですので、議題(3)「平成29年度地域包括支援センター事業実績について」は、終わります。
会長	次に、「その他」について、事務局からありましたらお願いします。
事務局	(なし)
会長	委員の皆さんから何か、ございますか。
委員	(なし)
会長	本日予定しておりました審議会の議題については、全て終了しました。 以上をもちまして、平成30年度第1回高齢者保健福祉審議会を終了させていただきます。 ご協力ありがとうございました。
司会	江崎会長、ありがとうございました。 委員の皆様におかれましては、長時間にわたりご審議をいただきまして、ありがとうございました。

7 その他

上記のとおり、第1回豊山町高齢者保健福祉審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長代理及び出席者2名が署名する。

平成30年9月14日

会 長 江 崎 弘

署 名 人 小 塚 奈 緒 美

署 名 人 小 泉 チ ェ 子